

平成 21 年 1 月

(第 1 回)

京 都 府 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成21年1月16日 午後 4 時
閉 会 平成21年1月16日 午後 5 時15分

2 出席委員

大 橋 委 員 長 冷 泉 委 員 岩 田 委 員
畑 委 員 谷 口 委 員 田 原 教 育 長

3 欠席委員

な し

4 出席事務局職員

宮 野	教育次長	森 永	管理部長
高 熊	指導部長	橋 本	理事 総務企画課長事務取扱
桐 村	学校教育課長	下河邊	総務企画課参事
阿 部	副 課 長	廣 田	主 任
嶋 田	主 任		

5 議事の概要

(1) 開会

委員長が開会を宣告

(2) 前会議録の承認

ア 12月分1回の会議録について、全出席委員異議なく、これを承認した。

(3) 報告事項

ア 請願・陳情等の受理状況について

(ア) 宗教的教材採用と授業による、教育現場での生徒の思想及び良心の自由の基本的人権への侵害の憲法違反問題と、公的機関の宗教的中立性破壊冒涇の憲法違反問題に対する、児童生徒の基本的人権問題回復に関する請願書について

【報告】

学校教育課長から、請願書の概要について説明の後、昨年度も同様の請願があったこと。教科用図書採択に関しては学校教育法等関係法令により、文部科学省検定済教科書又は同著作教科書を使用しなければならないものとされており、小中学校で使用される教科用図書については各市町村教育委員会が法令等に基づき、適正かつ公正に採択したものが使用されていること。各学校における行事等については、教育基本法等に基づき適正に実施されていると認識しており、各学校に対しては今後も宗教的中立性を遵守した教育を行うよう継続して指導していく旨の説明があった。

【意見等】

委員から、昨年度も議論をしたところであるが、いずれも宗教的な意義を離れたものであり、問題はないものとする旨の意見があった。

(4) 議決事項

ア 第1号議案 平成21年度「指導の重点」について

【議案提案】

教育長から、平成21年度における学校教育及び社会教育の基本方針を定めるため、指導の重点を策定する旨の議案提案があり、学校教育課長から、平成20年度の指導の重点の進捗状況を把握しながら、6項目の基本的な考え方に基づき見直しを行うこととしたこと。主な内容として、学習意欲の向上、言語活動の充実を強調し、質の高い学力の育成を明確にするなどの修正を行うこととした旨の説明の後、前年度との修正箇所についての説明がなされた。

【意見等】

委員から、これまでの議論を踏まえたものであり、この方針に基づきしっかりと取り組んでいただきたい旨の意見があった。

[原案どおり可決。]

イ 第2号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

【議案提案】

教育長から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行うものである旨の議案提案の後、管理部理事から、平成20年4月の法改正により義務付けされたものであること。今年度は教育委員会委員の活動状況、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の2点で構成し、京都府行政評価委員会による外部評価を活用して取りまとめたこと。今後、平成21年2月府議会定例会で報告する旨の説明があった。

【意見等】

委員から、外部評価については概ね高い評価であるが、今後も質の高い学力の育成に向けてしっかりと取り組んでいきたい旨の意見があった。

[原案どおり可決。]

(5) 協議

ア 平成21年2月京都府議会定例会提出見込議案について **【非公開】**

(6) その他

ア 公開しないこととする議決について

(京都府教育委員会会議規則第15条第1項第4号)

議決事項について、全出席委員異議なく、公開しないこととすることに議決。

(7) 閉会

委員長が閉会を宣告

署 名

大 橋 委 員 長

冷 泉 委 員

岩 田 委 員

畑 委 員

谷 口 委 員

田 原 教 育 長

事 務 局 職 員